

教 員 免 許 状 更 新 講 習 実 施 要 項

1. 講習の名称・目的 「先端科学技術講座(ATR)」

最先端の科学技術と研究者に接することにより、世界をリードする日本の科学技術とそれを支える研究者の研究活動や人間像について理解を深め、次代の人材を育成する理科教員としての資質・能力の向上を図ります。

2. 開催日時 平成 21 年 8 月 20 日(木) 9:00 - 17:00

受付開始 8:40 (正面玄関前にお集まりください。)

開催場所 京都府相楽郡精華町光台 2-2-2 「(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)」

【会場】G 階(=地下1階) 会議室01



- 京都方面よりお越しの場合 -

近鉄京都線新祝園(しんほうその)駅 [1 番乗り場:36、47、48 系統] [2 番乗り場:41 系統]

奈良交通バス(10 分) 「ATR」下車すぐ

- 大阪方面よりお越しの場合 -

近鉄けいはんな線学研奈良登美ヶ丘駅 2 番乗り場[系統 47:11 分、系統 41:16 分]

奈良交通バス 「ATR」下車すぐ

JR 祝園(ほうその)駅(学研都市線)[1 番乗り場]36、47、48 系統] [2 番乗り場:41 系統]

奈良交通バス(10 分) 「ATR」下車すぐ

当日は、なるべく公共の交通機関をご利用ください。お車でいらっしゃる方は、講習の 1 週間前までに JST 免許更新講習事務局にご連絡ください。

3. 時程

8:40 - 9:00 受付 1
9:00 - 9:10 オリエンテーション
9:10 - 9:50 講義1「日本の科学技術政策の現状」
9:50 - 10:00 休憩
10:00 - 11:00 講義2「ここまで進んだヒューマノイドロボットの研究開発」
11:00 - 11:10 休憩
11:10 - 12:30 講義3「ヒューマノイドロボットの最新技術」
12:30 - 13:30 昼休み 2
13:30 - 14:20 実習1「ヒューマノイドロボットの見学」
14:20 - 14:30 休憩
14:30 - 15:30 実習2「先端科学技術の成果体験」
15:30 - 15:40 休憩
15:40 - 16:10 受講者同士の協議
16:20 - 17:10 履修認定試験

- 1 遅刻・早退はできません。遅刻されますと履修の認定ができませんのでご注意ください。
- 2 昼食は各自ご用意のうえ会場内でお召し上がりいただくか、構内食堂をご利用ください。

4. 内容

(1) オリエンテーション(10分) (JST 理数学習支援部主任調査員・大森儀郎)

・講習内容の説明と受講上の諸注意

(2) 講義1(40分)

「日本の科学技術政策の現状」(文部科学省 科学技術・学術調査分析官・岡本信司氏)

世界の研究開発の動向について

・海外及び我が国の科学技術活動の概要

科学技術政策の概要

・科学技術基本法及び第3期科学技術基本計画の概要

・第4期科学技術基本計画に向けての今後の展望

(3) 講義2(60分)「ここまで進んだヒューマノイドロボットの研究開発」

(ATR 脳情報研究所長・川人光男氏)

脳の働きをヒューマノイドロボット(ヒト型ロボット)の動きに結びつける研究の世界的な権威である川人光男所長から、人間の意図や気持ちをロボットに伝えるブレイン・マシン・インターフェイス(BMI)の考え方や仕組みなど、最新の研究成果をお話しいたします。

・ヒューマノイドロボット研究開発の目的

・これまでに得られた研究成果

・ヒューマノイドロボットの研究成果がこれからの社会に与える影響

・教師や子どもたちへのメッセージ

(4) 講義3(80分)「ヒューマノイドロボットの最新技術」

(ATR 脳情報研究所 / 森本淳室長、玄相昊室長代理、Erhan Oztop 室長代理)

ブレインロボットインタフェース研究室で技術開発を担当する若い3人の研究者の方から、ヒューマノイドロ

ボットの最新技術についてお話をさせていただきます。Erhan Oztop 室長代理のお話は英語で行われますが、研究員の方に通訳をさせていただきます。

- ・BMIの考え方
- ・ヒューマノイドロボットの動作や制御のメカニズム
- ・今後解決しなければならない課題
- ・教師や子どもたちへのメッセージ

- (5) 実習1(50分)「ヒューマノイドロボットの見学」
ヒューマノイドロボットの実物を見学し、説明を受けます。
- (6) 実習2(60分)「先端科学技術の成果体験」
ATRにおける研究開発の成果を見学します。
- (7) 履修認定試験(筆記試験)(50分)
・講義及び実習の中から出題します。

5. 履修認定について

筆記試験の評価及び認定を行い、約1ヶ月後に免許状更新講習履修証明書を発行・送付いたします。

なお、免許状更新講習履修証明書がお手元に届く前に確認したい場合については、教員免許更新講習システムでも確認できますので、必要に応じてご確認ください。

6. 当日、お持ちいただくもの

- ・受講票(教員免許更新講習システムよりダウンロードし写真貼付) 必ず持参してください。
- ・身分を証明するもの(公的機関発行のもの)(例)運転免許証、旅券等
- ・筆記用具 ・ノート

7. 問い合わせ先

独立行政法人科学技術振興機構

理数学習支援部(教員支援担当) 免許状更新講習事務局

電話 03-5214-7634 平日 午前10時00分～12時00分 午後13時00分～17時00分

メール menkyo@it.tokyo.jst.go.jp

当日、緊急の場合は 携帯電話 [080-5092-5570](tel:080-5092-5570) にご連絡ください。

会場(ATR)への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

8. その他

交通・宿泊等の斡旋は行っていません。

会場までの交通費等は自己負担となります。

講習会場及び指定の見学場所以外には立ち入らないでください。

構内では、JST から配布する名札を常時装着してください。

講習風景等の撮影をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

撮影を希望されない方は受付時にお申し出ください。